

## のと海洋ふれあいセンターの平成26年度管理状況

施設所管課	環境部自然環境課
指定管理者	(一財)石川県民ふれあい公社 理事長 北村 修
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

### 1 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員に対し、接遇研修を実施し、より良い受付、案内等の意識向上を図った。</li> </ul> <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの実施</li> <li>・利用者に対し、コミュニケーションを図り、利用ニーズの把握に努めた。</li> </ul> <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者への箱メガネ、車いす、ベビーカーの貸出。</li> </ul>
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤドカリ学級の開催（参加人数182人）</li> <li>・体験スノーケリングの開催（参加人数92人）</li> <li>・スノーケリング教室の開催（参加人数54人）</li> <li>・体験学習（工作等）の提供（利用件数3,215件）</li> </ul> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの管理・運営</li> <li>・メールマガジンの配信</li> <li>・報道機関等への情報提供</li> <li>・広報誌「能登の海中林NO.41、42」の発行（計3,000部）</li> <li>・金沢市、内灘町、津幡町、七尾市以北の小学校及び能登町の保育所（園）に加え、新たに輪島市、珠洲市、穴水町の保育所（園）への誘客</li> </ul> <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関、学校、公民館が主催する実習、研修会等へ講師派遣及び生物調査</li> <li>・のとスノーケリング研究会「海もぐら」とスノーケリング事業指導者の派遣について連携</li> <li>・能登町深層水取水施設と海洋深層水の普及について連携</li> </ul>
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料の収入実績（2（3）参照）</li> </ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>映像設備保守、空調設備、電気工作物保安、夜間警備、館内清掃、海水取水設備保守、消防用設備保守、合併処理施設維持管理、樹木等管理</p>

（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・危機管理マニュアルの策定、職員への教育。
------------------	---

## 2 施設の利用状況

### （1）利用指標

指標	H25年度 (参考)	H26年度	前年度比	増減理由
利用者数（人）	14,812	13,549	91.5%	夏期の天候不順による

### （2）使用許可等の状況 なし

### （3）使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

（円）

	収入額	減免額	減免理由
入館料	826,920	55,200	のと海洋ふれあいセンター条例第9条の規定による

### （4）収支決算

（千円）

収入		支出	
管理料	24,982	人件費	12,237
利用料収入	826	需用費	7,466
運営準備金	4,879	役務費	860
		委託料 (設備保守点検等)	4,084
		その他	391
		消費税及び地方消費税	967
		次年度運営準備金	4,682
合計	30,687	合計	30,687
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

① 利用者の意見等

ア 利用者アンケート結果（平成26年4月～27年3月実施）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス （有効回答数 312 件）	82.1%	16.7%	0.6%	0.6%
施設の維持管理 （有効回答数 288 件）	81.9%	16.3%	1.4%	0.4%

イ 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 26 年 8 月	タッチプールの手洗い場に石けんを置いたら良いと思う。	手洗い場がタッチプールに近いこともあり、石けん類の設置は行わず、その旨を知らせる表記をした。
平成 26 年 8 月	水槽など「きれい」と思えるように透明感を出した方が良い。	水槽については、20年以上使用しており、傷等もあり汚れが付きやすいので、その都度清掃をしている。
平成 27 年 3 月	入口の『魚マーク』が剥がれていたので見えづらい。直したら子供たちも楽しめてよいと思う。	『魚マーク』の修繕を実施した。

② 事故、故障等

年月	内容	対応
平成 26 年 4 月	海水冷却機の故障	修繕
平成 26 年 5 月	プロジェクター用ランプユニットの故障	修繕

③ その他報告事項など

なし
----

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートや来館者に対し積極的なコミュニケーションを図ることで利用者の声を運営に活かし、体験学習事業の充実等サービスの質を向上させている。</li> <li>・また、箱メガネや車いす、ベビーカーの貸出も行い、サービスの向上に努めている。</li> <li>・スノーケリング教室、工作等の体験学習など、海の自然を題材とした様々な体験プログラムを実施している。</li> <li>・メールマガジンの発行や、報道機関への情報提供のほか、広報誌「能登の海中林」を発行する等、積極的に情報発信を行っている。</li> <li>・関係機関との連携をすすめている。</li> </ul>
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内は常に清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。</li> </ul>
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習が十分なされている。</li> <li>・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。</li> <li>・年数回の避難訓練等を実施しており、危機管理に万全を期している。</li> <li>・施設の内外を毎日見回っており、安全な管理運営を行っている。</li> <li>・個人情報に関する指針を定め、職員に周知徹底をはかっており、適切な管理が行われている。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設置目的にあった管理運営がなされている。</li> </ul>

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

なし